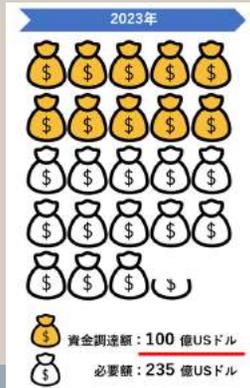
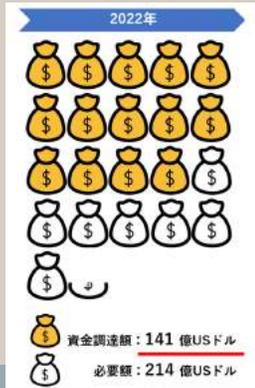


いまこの瞬間も続く、国連WFPの緊急食料支援 しかし、**資金が不足**しています

国連WFPの食料支援が**1%削減**されると、40万人もの人びとが「**人道的危機**」レベルの**飢餓**に追い込まれます



©WFP/Nihab Rahman

皆さまのご支援で

ウクライナのような戦争・紛争地域や、トルコ・シリア地震のような自然災害被災地域への食料支援や現金支援（食料引換券）につながり、影響を受けた人びとの命を守り、生活の再建を可能にします。



©WFP/Benjamin Anguanda
家族分の食料支援を自転車で運ぶ2人の少年。国連WFPは、紛争の影響を受けた人びとへの支援の一環として、毎月13.5万人以上の避難民を支援しています（コンゴ民主共和国北キウ州ベニ）



©WFP/Alessandro Abbonizio

ケニアの洪水対応で米袋を降ろす国連WFPのM18ヘリコプター（ケニア）

トルコ・シリア地震の影響で避難したキャンプのなかで食事をとる家族（シリア）



©WFP/Giulio d'Adamo

食料さえあれば、今日を生き延び、
明日へ希望をつなぐことができる。

ご支援・ご協力の程、
よろしくお願い申し上げます



NPO法人国連WFP協会
<https://ja.wfp.org/>

■ コンゴ民主共和国

保健センターで栄養不良の診療を受ける女の子（3歳）。コンゴ民主共和国では、緊急食料支援や栄養支援の資金不足が深刻です。過去3年にわたって、**必要とされている支援の1.0%ほどしか**購うことができていません。



©WFP/Vincent Tremou

■ アフガニスタン

2023年4～5月には800万人、そして9月にはさらに200万人を食料支援の対象から外すことを余儀なくされ、同国で昨年国連WFPの**食料支援を打ち切られた人の数は1,000万人**に達しました。深刻な資金不足のため、国連WFPが緊急食料支援を届けられる人の数は月300万人となります。これは、アフガニスタンの**約半分の地域が、国連WFPの食料支援車列を再び目にする**ことがないことを意味します。



©WFP/Julian Frank

『以前は1日3回食事ができましたが、今は2回に減らさなければなりません。
明日どうやって生き延びるか心配しながら毎日を過ごしています。』

■ バングラデシュ

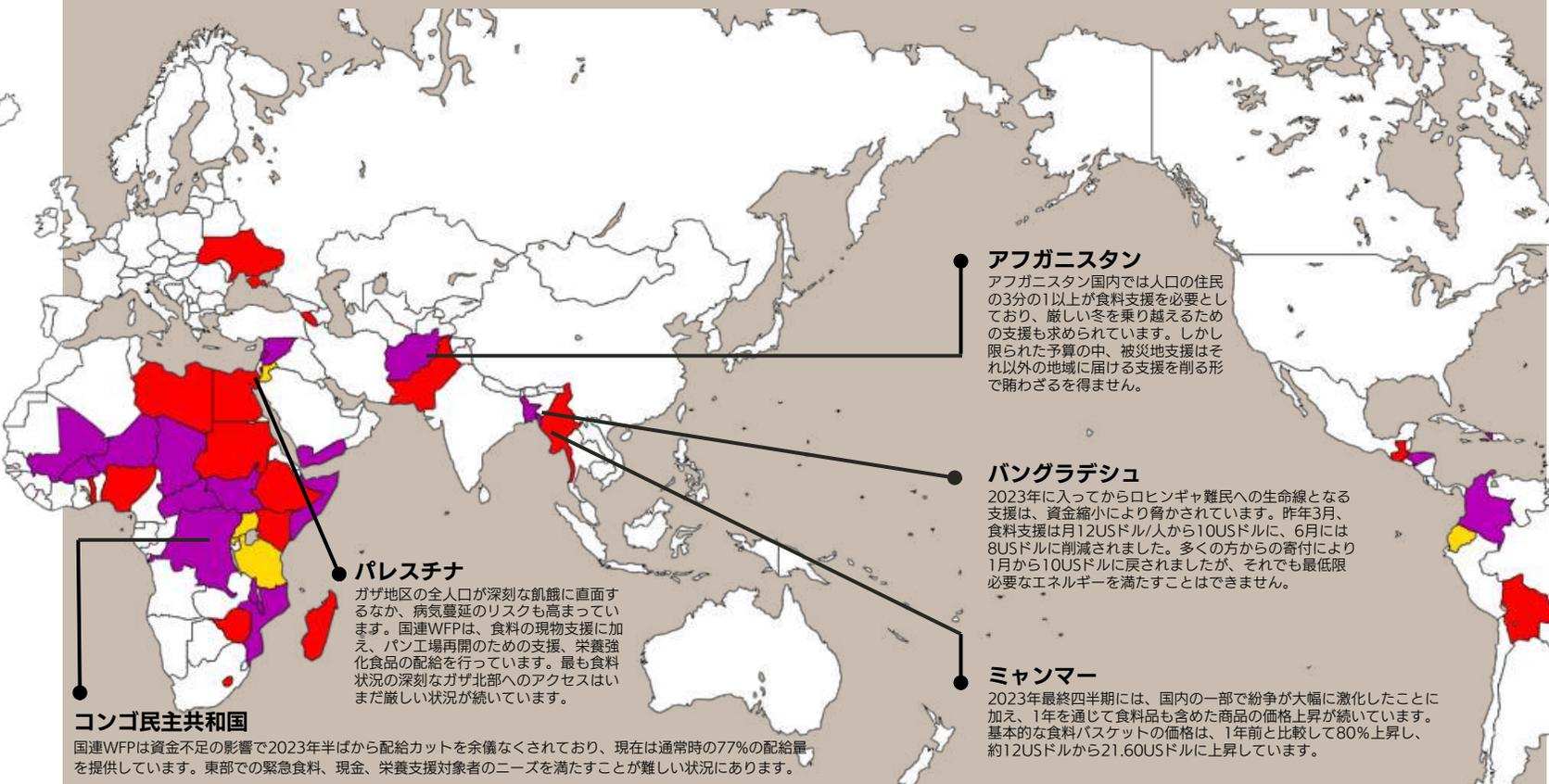
ロヒンギャ難民でシングルマザーのラヒマさん（35歳）。ラヒマさんは、4歳の息子と9歳の娘、そして子どもたちの祖母とともに難民キャンプに住んでいます。かつては国連WFPの食料引換券を使って卵、果物、魚、その他の栄養価の高い品物を買うことができていました。今は、資金不足により、**毎月支給される現金（食料引換券）の配給額が減らされ、買える食材が限られています。**



©WFP/Nihab Rahman

紛争、気候変動、そして価格高騰…… いま世界で加速する 食料危機の現実

- ① 緊急支援を必要とする国・地域
- ② 主な食料配給量の削減国・地域
- ③ 1・2両方



©WFP/Htet Oo Linn

■ ミャンマー

東部カイン州では、激しい戦闘から多くの人が逃れてきています。**国内避難民となった彼らは間に合わせのテントの中に避難**しています。2023年10月以降、国内の一部でより紛争が激化し、66.5万人以上が自宅を離れざるを得ない状況が発生し、紛争は全国に拡大しています。

■ パレスチナ（ガザ地区）

ガザ地区に住んでいるこの家族は**20年以上住んだ家を戦争で一瞬のうちに攻撃**され、家族も怪我をし、家は瓦礫になりました。家にたった3個だけ残ったトマトを使って料理を作ったところです。調理するための火を起すための燃料がなく、家の家具の木くずを使っています。家も崩れ大きな被害が出ていますが、他に行くところもなく、この家にとどまっています。



©WFP/Ali Jadallah

2024 年国連 WFP 「緊急支援」 申込書

ご支援のお申込みは、下記の申込書に必要事項をご記入の上、お送りください。
※ご寄付は一般の緊急支援として案内書に記載された国・地域等で幅広く活用させていただきますが、個別にご希望等ございましたらご相談ください。

国連 WFP 協会 事業部 企業・団体連携チーム

E-mail : kigyo@jawfp.org / FAX : 045-221-2534

【問合せ先】 E-mail : kigyo@jawfp.org / TEL : 045-221-2515

貴社/貴団体名：

ご担当者様： (部署/役職)

(氏名)

(TEL)

(E-mail)

@

国連 WFP メールマガジン配信を希望しない

■ ご寄付額について

※ 該当の金額がない場合は、「任意」の金額欄にご指定の金額をご記入ください。

※ 一部の金額帯を除き 30 万円一口とさせていただきます。該当欄に✓印をお願い致します。

※ 認定 NPO 法人である当協会へのご寄付は、税務上の寄付金控除の対象となります。

<input type="checkbox"/>	ご寄付額
<input type="checkbox"/>	5,000 万円
<input type="checkbox"/>	3,000 万円
<input type="checkbox"/>	2,000 万円
<input type="checkbox"/>	1,000 万円

<input type="checkbox"/>	ご寄付額
<input type="checkbox"/>	500 万円
<input type="checkbox"/>	400 万円
<input type="checkbox"/>	300 万円
<input type="checkbox"/>	200 万円
<input type="checkbox"/>	100 万円

<input type="checkbox"/>	口数	ご寄付額
<input type="checkbox"/>	30 口	900 万円
<input type="checkbox"/>	25 口	750 万円
<input type="checkbox"/>	20 口	600 万円
<input type="checkbox"/>	15 口	450 万円
<input type="checkbox"/>	10 口	300 万円

<input type="checkbox"/>	口数	ご寄付額
<input type="checkbox"/>	5 口	150 万円
<input type="checkbox"/>	4 口	120 万円
<input type="checkbox"/>	3 口	90 万円
<input type="checkbox"/>	2 口	60 万円
<input type="checkbox"/>	1 口	30 万円
<input type="checkbox"/>	任意	円

合計金額

万円

お振込予定日： 年 月 日 ※お振込み銀行に✓印をお願いします。

お振込先金融機関 みずほ銀行 横浜駅前支店 普通預金 4009356

三井住友銀行 横浜支店 普通預金 7020991

三菱UFJ銀行 横浜支店 普通預金 4550423

※口座名義：特定非営利活動法人国際連合世界食糧計画 WFP 協会

トクヒ) コクレン WFP キョウカイ

■ 寄付依頼書 (請求書)

ご希望の場合は、以下いずれかの□に✓印をお願い致します。

お申込書を受領次第、上記ご担当者様宛に送付致します。□PDF 版メール送付希望 □郵送希望

■ 領収書

ご入金を確認次第、上記ご担当者様宛に送付致します。